

はじめに

- ・この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は弊社シートレール及びレカロ純正ベースフレーム専用用品です。
- ・製品をご使用いただく前に各シートレールの取り付け説明書をお読みいただき、正しくご使用下さい。また、本書は大切に保管して下さい。
- ・製品は十分な検査のうえ出荷しておりますが、運送時の破損や損傷及び内容物に違いや不足がないか、取り付けの前に必ずご確認ください。万一、問題がありましたら、お買い求めいただいたお店までご連絡下さい。(製品の出荷から14日を経過した後のクレームは受け付けできません。また、車両への装着後のクレームは、日数に関わらず受け付けできませんのでご注意ください。)
- ・弊社製品を国外でご使用の場合、上記を含む一切のクレームは受け付けできません。

安全に関するご注意

- !危険** 製品に加工または改造を施しての取り付け及びご使用は絶対にお止め下さい。
- !危険** 万一の事故などで、製品に著しい衝撃を受けた場合、破損や損傷の恐れがありますので、お買い求めいただいたお店までご連絡いただき、弊社にて製品の検査を受けるようにして下さい。

1: (シートレール両端の)スライドレールの前後の位置が、左右でズれていないかをご確認ください。ズれているとロック機構が正しく作動しない恐れがありますので、前後の位置を合わせて、カチッと音がするまでロックが掛かった状態にして下さい。

2: サイドステーを取り付ける向きは、右座席、左座席、ステアリングセンターの調整方向により異なります。また、8(3.2mmスペーサー)をシート本体とシート取り付け平型ステーの間に使用することで、ステアリングセンターの微調整が可能です。

※裏面「サイドステーの取り付けについて」をご参照下さい。

3: シート取り付け平型ステーとスライドレール取り付けL型ステーを、③(M8フランジナット)、⑥(φ25ヒラワッシャー)、スライドレール取り付けL型ステー、シート取り付け平型ステー、⑤(M8皿ワッシャー)、④(M8皿ボルト)の順番で仮どめします。

※ステー後方は、④(M8皿ボルト)、⑤(M8皿ワッシャー)、⑥(φ25平ワッシャー)と③(M8フランジナット)のかわりに、⑨(UNF7/16ナット)を使用して、シートベルトキャッチの移設やアンカー(アイ)ボルトを、シートの左右どちらでも装着可能です。

4: シート本体とシート取り付け平型ステーを、①(M8キャップボルト)と②(M8平ワッシャー)を使用して仮どめします。

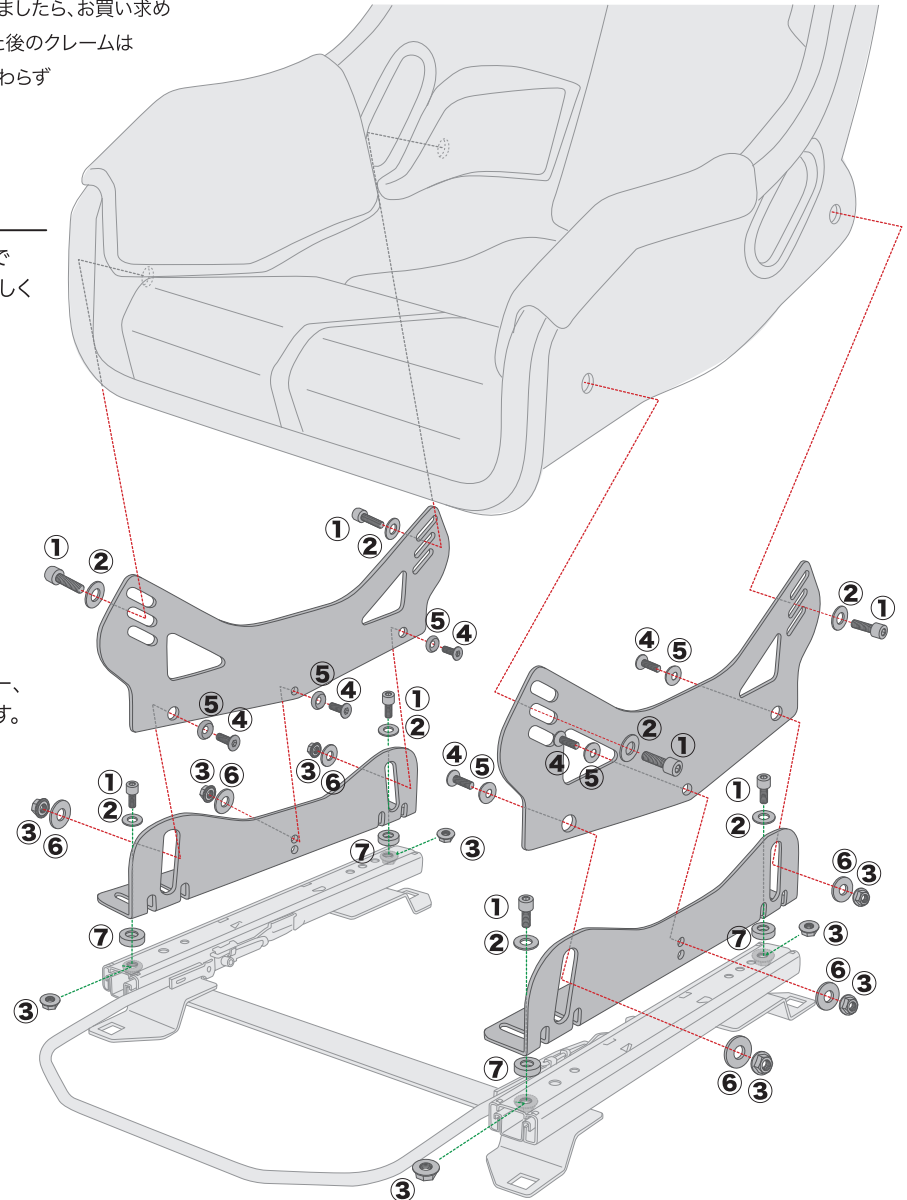
5: シートレールを前後にスライドさせて、スライドレール取り付けL型ステー側から①(M8キャップボルト)と②(M8平ワッシャー)を、スライドレールの内側に③(M8フランジナット)を使用して、スライドレール取り付けL型ステーを仮どめします。この際、⑦(スペーサー)をスライドレール取り付けL型ステーとシートレールの間にに入れて(右図参照)ご使用下さい。

※レカロ純正ベースフレームに取り付ける場合は、レカロ純正ベースフレームに付属のスペーサーをご使用下さい。

6: ここまで仮どめた状態で純正ボルトを流用し、車体へ仮どめて、高さや角度を任意のポジションに調整します。

7: 車体から取り外し、仮どめたボルトを対角線上に均等なトルク(22.5N・m)で増し締めします。この際、3、4、5の順番に増し締めして下さい。正しい順番、均等なトルクで固定できていない場合、スライド不良の原因となりますのでご注意ください。

8: 純正ボルトを流用し、車体へ固定します。ボルトの増し締めは対角線上に行ない、締め付けトルクは自動車メーカーの整備書に従って下さい。



①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
M8 キャップボルト	M8 平ワッシャー	M8 フランジナット	M8 皿ボルト	M8 皿ワッシャー	φ25 平ワッシャー	スペーサー	3.2mm スペーサー	UNF ナット

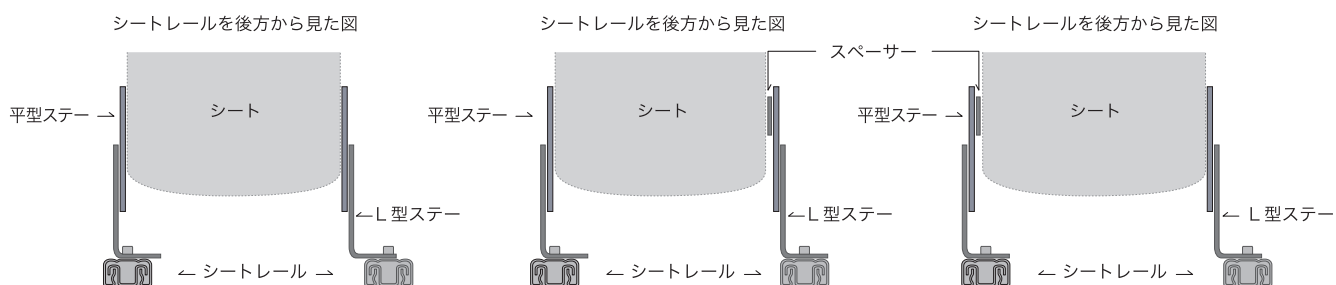
サイドステーの取り付けについて

装着される位置(右座席、左座席)に応じて、下図の向きでサイドステーを取り付けて下さい。

ステアリングセンター(シートの左右位置)の調整は、シートレールとサイドステーの取り付け位置で行います。

⑧(3.2mmスペーサー)をシート本体とシート取り付け平型ステーの間に使用することで、ステアリングセンターの微調整が可能です。

■右座席に取り付ける際の向き



■左座席に取り付ける際の向き

